

大阪府訪問看護ステーション協会豊能ブロックにおける取り組み

1 平成30年度大阪府訪問看護推進事業について

別紙参照

2 平成30年度大阪府訪問看護推進事業 教育ステーション事業について

(1) 目的

身近な地域（ブロック活動地域）において、訪問看護に関心のある看護職に対する訪問看護ステーションでの職場体験や新任の訪問看護師などの個々に有する知識・経験等に応じた実践的な研修・指導および助言が受けられる仕組みを整備することにより訪問看護師への就業意欲を喚起するとともに、訪問看護師の確保・育成・定着をはかることを目的とする。

(2) 事業内容

ア 訪問看護ステーション体験・実習、コンサルテーションの実施

訪問看護に関心がある看護職等を対象とし、訪問看護ステーションに関するオリエンテーション、カンファレンスや勉強会への参加、同行訪問、手技演習など、体験・研修希望者の有する看護などの経験、知識、技術に応じた実践的な研修を実施する。

イ 地域の訪問看護師の人材育成及び確保促進に関すること

- ・地域の訪問看護師の育成のための研修会等の開催
- ・地域の訪問看護ステーション等と協同しておこなうカンファレンスや勉強会等の実施を通じた人材確保及び人材育成

ウ 医療と介護の連携・人生最終段階を支える支援の普及啓発

- ・地域の介護・福祉と医療の連携向上のための機会の提供
- ・人生の最終段階を支える支援の普及啓発の機会の提供

エ 医療機関等における訪問看護師の研修の実施

地域の医療機関と協同し医療機関等において訪問看護師が必要な知識・技術の習得のための研修機会の提供

オ 地域の訪問看護推進・訪問看護師確保のための取り組み

- ・訪問看護ステーション管理者のネットワークを活用した地域における訪問看護の求人の状況等に関する情報を収集及び就業希望者への情報提供
- ・地域の訪問看護ステーションからの訪問看護師確保に関する相談又は地域の看護職員からの訪問看護実務の相談に対する助言及び情報提供

カ 上記の事業の実施についてホームページ等の広報による実習・研修受講者等の募集

3 平成29年度教育ステーション 協和訪問看護ステーションの取り組み

(1) 研修会の実施

- 1) 9/21 (木) ケアマネジャーと訪問看護師の交流会 ～事例を通してそれぞれの立場から一緒に考えてみよう～

結果 ケアマネジャーは一定の相談しやすい訪問看護に依頼することが多い。

多職種の役割を知ることが連携につながる一歩となる。

顔の見える関係づくりとなる事例検討会を今後も希望する人が大多数

- 2) 11/21 (木) 医療スタッフと訪問看護師の交流研修会 ～退院後の在宅療養がスムーズに継続するための連携を考えよう～

結果 訪問看護師とはケアマネジャーほど連携する機会がなかった。

在宅からの問い合わせの頻度が少ない。(医療スタッフ側)

不足している情報を在宅へ伝えることが重要

本人からの受診時の状況の把握が困難

退院前カンファレンス等で情報のやりとりのルールやツールを決めておく

3) 事業効果

研修前後にそれぞれの職種に連携についてのアンケートを実施した。

どの職種も今まで訪問看護師との事例検討を通しての専門職としての役割を考える機会がほぼなかった、今後継続して研修に参加し情報の共有や連携するうえでのそれぞれの役割を知り家に帰りたいと希望する人が退院し在宅生活を送れるように支援していきたいと共通の認識を持てた。

4) 課題

それぞれの特性や連携の手段を知ることによって今以上に多くの方を自宅で支援することが可能になるのではないかと考える。しかし、現状は関係性のあるステーションやケアマネジャー連携室のかかわりになっていることが多い。そのため新たなステーションは利用者の確保が難しく経営が困難となり閉鎖となるケースがある。研修会を重ねることで新たな事業所間での連携と関係性作りが可能となると考える。

(2) 電話相談、体験研修

(3) 地域ケア会議等への参加

(4) 市民講演会 (豊能ブロック全体で)

在宅ケアの不思議な力～訪問看護の利用で最期まで暮らし続けられる地域を目指して～

講師 ケアズ 白十字訪問看護ステーション統括所長 秋山 正子氏

- (5) 他のブロックの教育ステーションでの取り組み
 - 医介コーディネーターとの連携
 - 地域のネットワーク会議への参加
 - 病棟カンファレンスへの参加（地域の訪問看護ステーションで担当を決めて対応）
 - まちの保健室開設

4. 平成30年度 教育ステーションの取り組み（予定）

11ブロック 20教育ステーション

豊能ブロック セコム豊中訪問看護ステーション 豊中市担当

リハビリ訪問看護ステーションココア 池田市箕面市担当

協和訪問看護ステーション 吹田市担当

(1) 吹田市での研修予定

1) 訪問看護ステーションスタッフ交流研修会（終了）

7/19（木）訪問看護を医療機関に効果的につなぐために

2) 医療機関のスタッフ・ケアマネジャー・訪問看護師 交流研修会

9/19（水）双方に効果的な退院支援を目指して

3) 市民講演会

11/17（土）看取り 最期までどう生きていか考えてみませんか

講師 おきしろ在宅クリニック 沖代奈央氏

訪問診療医の立場からの在宅看取りについて

看護ホスピスめぐみの家 統括所長 鞆田佳代子氏

看護ホスピスでの看取りについて

済生会吹田訪問看護ステーション 所長 児浦博子氏他

訪問看護ステーションでの看取りについて

シンポジウム フロアからの質問への対応